

補助金額の算定例

耐震診断、耐震改修設計に要する費用のうち、住宅の形式に応じて 2/3 以内の額を補助します。

1) 戸建住宅の場合

事業に要する費用と基準額 90 万円を比べ、少ない額の 2/3 以内の額（上限 60 万円）

（補助金額計算例 1） 事業費が 90 万円の場合

補助金額 $90 \text{ 万円} \times 2/3 = 60 \text{ 万円}$	自己負担額 $90 \text{ 万円} - 60 \text{ 万円} = 30 \text{ 万円}$
--	--

（補助金額計算例 2） 事業費が 120 万円の場合

補助金額 $90 \text{ 万円} \times 2/3 = 60 \text{ 万円}$ （上限額）	自己負担額（補助対象額を超える部分含む） $120 \text{ 万円} - 60 \text{ 万円} = 60 \text{ 万円}$
--	--

2) 共同住宅、長屋の場合

事業に要する費用と基準額（総戸数から 1 を引いた戸数に 20 万円を乗じた金額に 90 万円を加えた額・上限額 300 万円）を比較して少ない額の 2/3 以内の額（上限 200 万円）

（補助金額計算例 1） 8 戸・事業費が 250 万円の場合）

基準額 $(8-1) \text{ 戸} \times 20 \text{ 万円} + 90 \text{ 万円} = 230 \text{ 万円}$

補助金額 $230 \text{ 万円} \times 2/3 = 153.3 \text{ 万円}$	自己負担額（補助対象額を超える部分含む） $250 \text{ 万円} - 153.3 \text{ 万円} = 96.7 \text{ 万円}$
--	---

（補助金額計算例 2） 12 戸・事業費が 350 万円の場合）

基準額 $(12-1) \text{ 戸} \times 20 \text{ 万円} + 90 \text{ 万円} = 310 \text{ 万円} \Rightarrow 300 \text{ 万円}$ （上限額）

補助金額 $300 \text{ 万円} \times 2/3 = 200 \text{ 万円}$ （上限額）	自己負担額（補助対象額を超える部分含む） $350 \text{ 万円} - 200 \text{ 万円} = 150 \text{ 万円}$
--	--